

席した。此會議に提出せられたる報告は、各國に於ける労働事情の日に不良に在れることを示した。之れは失業者数の増加、各國に於ける名目賃銀及實質賃銀の漸落の結果に依るものがある。但し、墾地利の又は此例外である。即ち墾地利代表は失業者数は減じつ、あること及此現象は労働組合運動の発達に因るものなることを述べた。

右會議は別に決議をしなかつたが、聯合會本部と加盟団体との間の關係を益々緊密ならしむることの必要、並に近き将来に於て協同運動を為さんと欲するに至るやも知れざるが故に、此協同運動の目的の爲に聯合団体の勢力を増大せしむることの必要を満場一致にて認めたとのである。

(International Labour Office: International Labour Review, Vol. 1923 に據る)